

京都大学総合研究推進本部 リサーチ・アドミニストレーター（URA）

【公募要項 A：研究プロモート型】

対象職務：研究支援、国際連携、若手研究者支援

国際的に卓越した研究大学を目指す本学の研究力強化を牽引する総合研究推進本部において、研究推進プログラムの企画・実施や研究者・研究プロジェクトの支援に取り組む専門職、リサーチ・アドミニストレーター（URA）を募集します。

職種

特定専門業務職員(URA)

募集人員

約10名

勤務場所

京都大学総合研究推進本部（京都市左京区吉田本町、京都大学吉田キャンパス）。但し、担当業務によって、宇治または桂キャンパス勤務となる場合があります。

※ 大学が在宅勤務を許可又は命じた場合の自宅等を含みます。

※ 担当業務によっては本部・デパートメント実施のイベントへの参加や、国内および海外への出張があります。

職務内容

総合研究推進本部におけるURAの業務・支援内容は広範囲にわたりますが、本公募では、特に以下の職務のいずれか一つ以上に対し、積極的に取り組む意欲のある方を募集します。

- **研究支援**
 - 理工系、生命・医薬系、人文・社会科学系分野の学術的専門知識を活かした研究者・研究プロジェクト支援
 - 各分野の部門の研究マネジメント（戦略策定、評価対応等）に対する支援
- **国際連携**
 - 世界の研究者コミュニティへの参画を目指した国際交流基盤（ハブ）の形成支援
 - 国際展開を主眼に置いた分野横断研究型・社会課題対応型の国際共同研究チームの形成支援
 - 海外出身研究者が活躍できる研究環境の整備
- **若手研究者支援**
 - 若手研究者の研究環境およびキャリア形成に関する調査・分析
 - 研究人材育成に関する戦略立案および若手研究者支援制度の企画・設計
 - 若手研究者育成プログラムおよび国際連携プログラムの企画・運営
 - 卓越若手研究者の戦略的リクルートおよび定着支援に関する企画・実施

※ 本公募に記載の職務に加え、**IR（インスティテューショナル・リサーチ）、研究広報、共用機器管理・研究ファシリティ、共創デザイン、人材マネジメント・URA育成**にも関心のある方を歓迎します。これらの職務をメインとして希望される方は、[【公募要項 B：研究推進基盤型】](#)をご覧ください。

※ 担当業務は本人の適性や希望が考慮されます。

※ URA業務に専念・専従していただく必要があります（例えば、科学研究費助成事業の研究代表者等として研究活動を行うことはできません）。

※ 業務・活動等の詳細については、京都大学総合研究推進本部ウェブサイトも参照してください。[KURAの研究推進戦略](#)、[コラム\(活動報告など\)](#)

応募資格

(1) 学歴・学位

- **修士以上の学位を有することが望ましいですが、必須ではありません。**
 - 研究経験や上述の学位の有無にかかわらず、研究活動の本質を理解し、研究者と円滑に連携できる方を求めます。そのため、科学技術や特定分野の学術

に日頃から関心を持ち、本学の研究活動への理解につながる知識を有していることが望まれます。

- なお、「研究支援」業務を最も希望される場合には、博士号（PhD）取得者または同等と認められる知識・経験を有することが推奨されます。
 - 研究の本質を理解し、研究者と円滑にコミュニケーションするために、ご自身が主体的に研究に従事した経験を重視します。

(2) 専門経験

本職務の遂行に必要な専門的な知識、または研究活動への深い理解を示すものとして、以下のいずれかの経験・活動実績を持つ方を歓迎します。

- **研究支援**
 - 研究機関や民間企業等において、URAまたはそれに類する職務（研究企画、技術戦略、研究開発プロジェクト支援等）として研究者や研究活動の支援業務
- **研究・開発マネジメント**
 - 研究機関や民間企業のR&D部門における研究企画、技術戦略立案、プロジェクト管理、産官学連携の実務経験
- **外部資金獲得・審査**
 - 科研費、AMED、JST等の競争的資金について申請支援、制度設計、審査業務の経験、または代表者としての採択実績
- **研究活動**
 - 自らが研究代表者またはこれに準ずる立場として研究活動を主導した経験（博士研究員、特別研究員等としての研究遂行経験を含む）
- **学際・分野横断活動**
 - 研究機関や民間企業、行政機関等が連携する学際協働研究・分野横断研究への参画または主導経験
- **国内外コミュニティ連携・プロジェクト推進**
 - 多様な関係者（研究者、大学部局、外部機関等）との調整・連携を通じた業務推進
 - 国内外の研究者コミュニティとの連携・ネットワーク構築
 - 国際的な共同研究、国際シンポジウムの企画・運営、国際プロジェクトの運営
 - ご自身の留学、海外での勤務経験
- **人材マネジメント・キャリア開発**
 - 研究機関や民間企業等において人事、人材マネジメントに携わった経験
 - 研修プログラム、FD（ファカルティ・ディベロップメント）の企画・運営
 - キャリア支援

(3) 語学力

- 本学での業務遂行に必要な日本語能力を有していることを必須とします。
- 海外の大学等との交渉が可能な英語能力を有している方を歓迎します。

(4) その他の資格等

以下の資格を持つ方を歓迎します。

- 認定URA（URAスキル認定機構）

求める人物像

上述の要件に加え、次のようなコンピテンシーを有する方を希望します。

- チームワークを大切にしながら主体的に業務に取り組むことのできる方
- 自らの専門性を活かしつつ幅広い業務に対して柔軟に意欲的に取り組むことができる方
- 学び続けることを厭わず、また、学びを他人にも共有できる方
- 論理的思考に基づき、建設的な議論ができる方
- コミュニケーション力に長けた方

採用予定日

令和8年8月1日（採用日については応相談）

任期

採用日から3年

※ 任期更新(最長10年)、無期雇用への転換の可能性あり。(契約の更新は、契約期間満了時の業務量、勤務成績、態度、能力、従事している業務の進捗状況、経営状況等を勘案して判断する。)

試用期間

あり(6ヵ月)

勤務形態

月～金曜日 8時30分～17時15分 (休憩時間12時～13時)

休日: 土日祝日、年末年始、創立記念日

※ ただし、超過勤務または休日勤務を命じる場合あり

※ フレックスタイム制あり(採用初月は適用除外の場合あり)

コアタイム: 10時～15時、フレキシブルタイム: 7時～10時、15時～22時、

標準勤務時間: 7時間45分、清算期間: 1ヶ月

※ 在宅勤務制度あり

給与・手当等

本学給与支給基準に基づき能力・経歴等により決定 (年俸制)

※ 年度ごとの評価で昇給・昇格の可能性あり

【採用時の参考給与】

480万円～590万円 (20代～30代)

520万円～680万円 (40代)

700万円～760万円 (50代～60代)

諸手当: 超過勤務手当

赴任旅費: 旧居所が在勤地 (京都大学) から60km以上の地点からの転居を伴う場合、1回に限り支給

※ 賞与・退職手当・通勤手当・地域手当・住居手当 (職員寮への入居は条件付きで可能) の支給はなし

休日

土日祝日、年末年始 (12月29日～1月3日)、創立記念日 (6月18日)

休暇等: 年次有給休暇※ (4月1日採用20日)、ワークライフバランス休暇 (3日)、夏期休暇 (3日)、慶弔休暇、育児休業及び介護休業等の制度あり

※ 年次有給休暇: 翌年度20日まで繰越可

社会保険

文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険、労災保険に加入

研修

「京都大学URA育成プログラム」による各人に合わせた能力開発や、専門職としてのネットワーク活動、成果発表を支援しています。

- URA業務未経験の方には次から成る初任者研修（レベル1）を受講いただきます。
 - 研究開発マネジメント人材 基礎力育成プログラム（基礎力育成研修（URA研修））（JST提供）Fundamentalレベル
 - 大学独自の研修
- その他、様々な研修プログラム等を受講いただくことにより、継続してスキルアップを図っていただきます。
- 学会等の学術団体のイベント等に参加する機会を提供しています。
- URAスキル認定機構の「認定URA」申請を奨励し、審査料を補助します。
- URAのネットワーク団体であるリサーチ・アドミニストレーション（RA）協議会等、外部の関連団体の活動への参加を奨励し、RA協議会の年会費を補助しています。

応募方法

以下のサイトの「応募フォーム」よりご応募ください。

https://www.research.kyoto-u.ac.jp/recruit/202604_ura_rp/

提出書類①については、指定の様式を使用せずに提出された場合は審査に付しません。

事前にすべて正常に印刷できることを確認の上、ご提出願います。

いずれの書類も、メール添付による提出や郵送もしくは応募者本人が直接本学に持参されても受理しませんので、応募締切に間に合うよう余裕を持って応募してください。

【提出書類】

① 履歴書等

上述のサイトより指定様式をダウンロードしご使用ください。

指定様式に記載されている注意書きに沿って、指定ページ以内でご記入をお願いいたします。

② 自己PR資料(様式任意)

パワーポイント等で、自己紹介/アピールポイント/応募した動機などをまとめた自己PR資料をA4用紙1枚で作成し、提出してください。

応募締切

令和8（2026）年4月23日(木)正午

選考方法

書類審査の後、面接審査を行います。面接の詳細については対象者にのみ連絡します。選考に対する問い合わせには応じられません。

詳細は選考通過者に別途連絡します。2次面接会場は京都大学吉田キャンパスです。面接に伴う交通費は自己負担となります。

【選考日程】

1次面接（オンライン）

令和8（2026）年5月25日（月）または5月26日（火）
9:00～18:00の間（所要時間：約30分）

2次面接（対面）

令和8（2026）年6月4日（木）または6月5日（金）
9:00～18:00の間（所要時間：約40分）

問合せ先

京都大学 総合研究推進本部(KURA)

TEL: 075-753-5108

e-mail: kensui.jinji※mail2.adm.kyoto-u.ac.jp（※を@に変えてください）

なるべくメールでお問い合わせください。

その他

- 提出していただいた書類は、採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。なお、応募書類はお返ししませんので、あらかじめご了承ください。
- 採用決定後、または採用後に、応募書類の記載事項に虚偽があることや、応募資格を満たさないことが判明した場合には、採用内定の取り消し、または採用の取り消しを行うことがあります。
- 本学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。
- 本学は、「京都大学DEIB推進宣言」において、性別、国籍、世代、身体的特性や、宗教、性的指向など、異なる視点や経験を持った多様な人を受け入れ、違いに応じた適切な支援（Diversity & Equity）と、個性と能力を存分に発揮できる環境（Inclusion）の整備に力を注ぎ、さらに、構成員が、自らのアイデンティティの一部として大学に愛着と誇りをもてる共創的なコミュニティ（Belonging）を目指すことを旨としています。（京都大学DEIB特設サイト：<https://www.deib.cwr.kyoto-u.ac.jp/> 参照）
- 教職員・学生のウェルビーイングの一環として開設された学童保育所「京都大学キッズコミュニティKuSuKu」では、インクルーシブかつSDGsに資する環境で、京都大学の研究リソースを活用した魅力ある教育プログラムを提供し、子どもたちが好奇心や探究心を育む場を提供しています。（京都大学男女共同参画推進センター：<https://www.cwr.kyoto-u.ac.jp/support/care/community/> 参照）
- 京都大学男女共同参画推進センター病児保育室「こもも」では、京都大学医学部附属病院と連携し、京都大学教職員・学生の子どもの対象に、病児および病後児の保育ができる環境を提供しています。（京都大学男女共同参画推進センター：<https://www.cwr.kyoto-u.ac.jp/support/care/sick/> 参照）